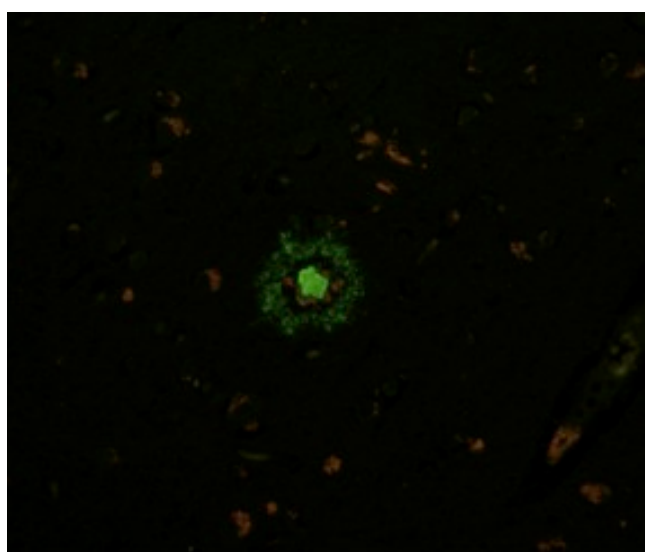


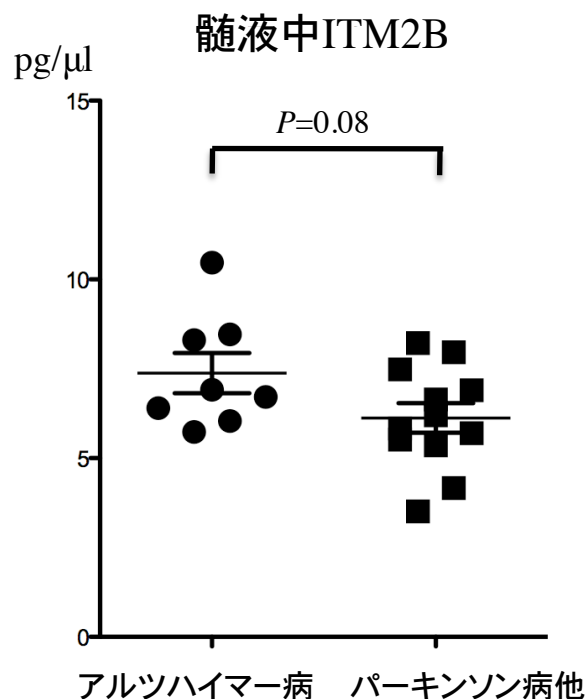
# BRI関連蛋白(ITM2B)はアルツハイマー病の老人斑に沈着し髄液中に多く存在する傾向にある

研究分担者：宮崎大学医学部内科学講座神経呼吸内分泌代謝学分野 中里雅光

老人斑の免疫染色



緑: Aβ42抗体  
橙: ITM2B抗体



## 解 説

1. ITM2Bはアルツハイマー病の老人斑においてAβ蛋白とともに沈着している。アミロイド形成に関与している可能性があり得る。
2. アルツハイマー病の髄液中ITM2B濃度は、パーキンソン病とその類縁疾患およびALS症例よりも高い傾向がみられた。